



校長通信

No.15 令和2年10月20日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

《中高連携進路指導部会がありました》

10月13日（火）和歌山市役所14階会議室にて、中高連携進路指導部会が開催され、進路指導主任とともに出席して来ました。県教育委員会の担当課から、令和3年度の県立高等学校入学者選抜実施要項の説明がありました。概ね、昨年と同様の入学者選抜が実施されることになりそうです。但し、新型コロナウイルス感染症等の状況により、実施要項の内容を途中変更する可能性もあり、その場合は、市町村教育委員会を通じて、中学校に周知があるということのことでした。その他、詳細については、進路説明会や保護者面談等でお知らせしていきます。



学力検査の出題範囲ですが、マスコミの報道もあり、ご存知かと思いますが、範囲を削減することなく実施される予定です。学校では、長期休業を短縮し、授業時間を確保するなどし、卒業までに学ぶべき学習内容を終える見込みです。

検査当日について、新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる場合、再学力検査を受検できるよう対応してくれること、更に、再学力検査も受検できない場合、個別に適切に対応してくれる旨、文書にて通知がありました。当日、万全の体調で受検することが一番望ましいことですが、万一、感染したり、感染が疑われる状況になったとしても、受検の機会を保証をしてくれるので、安心しました。3年生は、これから更に健康に留意し、中学校卒業後の進路に向けて、勉学に励んでくれることを期待します。

《持久走大会に向けて、練習が始まりました》

来る11月18日（水）に実施される校内持久走大会に向けて、体育の授業において、持久走の練習が始まりました。男子は、300m、女子は200mのトラックを走っています。走るのが得意な子も、苦手な子も、諸事情で見学する生徒以外は、概ね全員一生懸命走っています。



ランニングは、すべてのスポーツの基本で、体力アップはもちろんのこと、新陳代謝が活発になり、心身共に健康になります。本番まで、後、一ヶ月近くありますが、今の調子で練習に励み、全員自己ベストを出してほしいと思います。